

日本建築入門

～ここを見れば時代がわかる！～

初詣や七五三、入学祈願や観光と、お寺や神社は私たちの身近な建築であり日本建築の代表です。法隆寺は飛鳥時代、平等院鳳凰堂は平安時代、日光東照宮は江戸時代というように、有名なものはその建築の時代も良く知られていますが、多くのお寺や神社はなかなか知られていません。

この講座では、お寺や神社のギモン、そして、お寺や神社の建築の時代が一目で分かるお話をさせていただきます。それを知っていれば、近くの錦織神社や観心寺を『建物』として見る楽しみも増えるかもしれません。旅行先でもお寺や神社を見ることがもっと楽しくなりますよ！

西洋建築と日本建築とのミステリアスな偶然の一致『シンクロニシティ』についてのお話もあります。

とき

①5月24日 ②5月31日 (土曜日・全2回)

■時間:午前10時 ～ 正午

■ところ:富田林市立東公民館

■定員:12人

■対象:市内在住・在勤・在学の人

■準備物:飲み物、筆記用具 ■受講料:無料

■内容:

- ①お寺や神社のギモン「お寺と神社の屋根の形はなぜ違う？」
- ②ここを見ればお寺や神社の時代が分かる



錦織神社



観心寺

【講師】 佐野 潤一さん

(公民館特技登録者)(一級建築士・工学博士)

◆ 申し込み:4月30日(水)までにハガキ(必着)、またはお近くの公民館へ ◆

〈はがきでお申し込みの場合〉 ①講座名②郵便番号③住所(市内在勤・在学の方は会社、学校等の名称も記入)
④氏名(ふりがな)⑤電話番号⑥年齢(〇歳代)を記入してください。

あて先:〒584-0045富田林市山中田町1-5-50 東公民館 講座係 宛

※定員を超えた場合は抽選し、ハガキにて結果をお知らせします。

●問い合わせ:富田林市立東公民館(TEL:0721-25-1772)